

情報活用能力育成のための指導事例【小学校 第6学年 国語】

単元・題材名	ようこそわたしたちの町へ	指導時間（本時）	11/12
本時の目標	教科・科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>町のよさを伝えるために書く事柄を収集し、パンフレットの構成を考え、整理できる。</li> <li>文章全体の構成や目次、見出し、リード文、解説文などを工夫することができる。</li> <li>引用したり、写真や図を用いたりして伝えたいことが明確になるように書くことができる。</li> </ul>	
	情報教育（3観点8要素）	<p>[実践] ■課題や目的に応じた情報手段の適切な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>簡単な文書ファイルを作成する。(モA22-2-040)</li> <li>必要な情報をプリンタで適切に印刷する。(モA51c3-010)</li> </ul> <p>■必要な情報の主体的な収集・判断・表現・処理・創造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章中のイラストや写真のレイアウトを適切に修正する。(モA22-3-040)</li> <li>レポートの構成を考える。(モA41-3-060)</li> <li>引用のルールを守りながら、自分の考えを表現する。(モA41-3-070)</li> </ul>	
活用する主なICT機器等	<p>■コンピュータ      ■ソフトウェア（ワープロ）      ■プリンタ</p>		
本時の概要	<p>自分の住んでいる街を紹介させる活動の際に、担任が事前に用意したワープロソフトの様式で発表資料を作成させる。また、印刷したものを教室や廊下にも掲示することで、お互いに気付き、表現力を高めることにもつながる。</p>		
本時の流れ	主な学習活動		ICT活用の工夫及び留意点等 (○：教員の活用，◎：児童生徒の活用)
	導入	<p>1 前時までの復習をする</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">わたしたちの住んでいる街の様子をまとめよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時までにインターネットを活用して、街の紹介に使うことができる写真や図などを各自で収集し、電子データで保存させておく。</li> </ul>
	展開	<p>3 これまでに集めた素材を用いて、資料作りをする。</p>	<p>◎ ワープロソフトを活用し、資料を作成させる。</p> <p>※ 事前に発表用の様式を準備し、資料をまとめやすいようにしておく。</p>
	終末	<p>4 作成した資料を用いて、街の様子を紹介する。</p> <p>5 次時の予告を聞く。</p>	<p>◎ 資料が完成したら、プリンタで印刷させる。</p> <p>※ 印刷した資料は教室や廊下に掲示し、他の学年・学級の児童も見ることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数名の児童に発表させる。</li> </ul>
使用した教材・資料（コンテンツ）	<p>○名称・出典・内容など</p> <p>自作教材（様式を設定したワープロソフト）</p>		
ICT活用の指導上のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワープロソフトを活用してまとめさせ、印刷したものを教室・廊下に掲示し、他の学年・学級の児童に見せることで、よりよい表現の工夫を考えさせることにつなげる。</li> <li>下級生にも見せることは、ICTの基本的な操作（文字の入力、電子ファイルの保存・整理等）を習得させる具体的な目標設定にもなる。</li> </ul>		
備考	<p>○ICT活用に関して日頃から気を付けていることなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業で図や写真を利用する際には、実物投影機やプロジェクタなどを活用して、見やすく指示が通りやすいようにしている。</li> <li>インターネットを活用して情報収集させる際には、利用上のマナーや危険性について繰り返し指導している。</li> </ul>		

【本時の目標における情報教育（3観点8要素）の略記について】

「情報活用の[実践力] → [実践]，「情報の科学的な[理解] → [理解]，「情報社会に参画する[態度] → [態度]」  
「情報活用能力育成モデルカリキュラム」の対応番号→モ番号